

平成 27 年 4 月度 定例自然観察会報告書

六甲山自然案内人の会

1. 概要

実施日時：平成 27 年 4 月 11 日（土）9:30～15:10

天候：曇り後晴れ

担当：3 班

テーマ：武田尾の桜を満喫する

参加者：ビジター47名 会員 33名 合計 80名

コース：JR 西宮名塩駅～旧福知山線廃線跡（北山第一・第二トンネル・溝滝尾トンネル・長尾山第一トンネル）～桜の園（亦楽山荘）～JR 武田尾駅（約 10 km）

配布資料：表/コース案内入略図、裏/コース見所解説と観察植物記入メモ欄

説明担当：ビジター担当—1 班大坂・品川 2 班打田・武川 3 班田中・佐藤 4 班富井・中島
会員担当—松本

タイム：9:30 JR 西宮名塩駅前広場にて佐藤氏挨拶

9:35 1 班から順次出発

10:00 武庫川溪谷沿い道広場に全員集合後、中島氏よりコースと注意事項の説明

10:15 1 班から順次出発

10:28 旧国鉄福知山線廃線跡の告知看板前

11:05 北山第一トンネル前

12:30 溝滝尾トンネルを出て宝塚市へ

12:52 親水広場着 昼食

13:25 富井氏より「サクラの話」

13:36 1 班から順次、桜の園（亦楽山荘）登山出発

13:55 城が丘広場着

14:13 東屋着

14:49 長尾山第三トンネル出口

15:10 JR 武田尾駅近くの公衆トイレ前着、佐藤氏挨拶後解散

2. 観察記録

前日は一日中雨が降り天候が心配されたが、当日は曇り後晴れ間も見られ無事に観察会が実施できた。植物の生長変化は著しく、下見の時より大きく変わっていた。当日は新芽が伸びた若々しい萌黄色にあふれ、ヤマザクラの薄桃色やミツバツツジの濃い桃色が山肌を彩り、優しい雰囲気山の並みと有馬層群の岩肌を眺めながら雨で水量が多く勢いのある武庫川溪谷沿いの廃線跡を歩いた。亦楽山荘登山では陽光に照らされたヤマザクラの花吹雪とモミジの新緑が美しかった。先人たちの努力で、美しい桜を愛でる事が出来ることを今回学んだ。

植物観察は下記の通り。

○名塩川合流～マルバアオダモの花、コナラやアカメガシワの新芽、シュンランの花、ミツバアケビの花、岩場のサツキの葉

○北山第一トンネル～キブシやサルトリイバラの花、シロダモ、ホソバタブ、コマユミ、シキミ、ウツ

ギ、クロモジやナガバモミジイチゴやアケビの花、フユザンショウの葉の香り、ヌルデ、オニグルミ
 ○北山第二トンネル～リュウキュウマメガキ、ウリハダカエデ、キシダマムシグサ、シロダモの新芽、
 カラスザンショウ、イヌザンショウ、タチツボスミレ、オオシマザクラの花、オオバイノモトソウ
 ○溝滝尾トンネル前～ウラジロウツギやイブキシモツケの蕾
 ○長尾山第一トンネル～リョウブ、ウワミズザクラの蕾、ダンコウバイの花、ヤマコウバシの枯れ葉
 ○赤楽山荘～コショウノキやコバノミツバツツジの花、ホオノキ、ガンピ、アカシデ、カツラ、イヌシ
 デ、オオシマザクラ、ササベザクラ、ヤマザクラ、ヒメウズやミヤマキケマンの花、キササゲの種
 ○長尾山第三トンネル～ジャケツイバラ、キランソウの花、リンボク、シダレザクラの花、ムラサキサ
 ギゴケやヤブサンザシの花、オオシマザクラやササベザクラの花満喫

3. おわりに

参加された方は熱心で植物に付いても良く知っておられ、質問も多かった。分からないところは近くにおられたベテランの会員さんに教えてもらって助かった。見守り支援で何人かついて下さると心丈夫で勉強になると思った。

また、参加された地元の方にリョウブ飯の作り方やヒメボタルの事を教えて頂いた。

今回初めて参加されたと言う女性から、「皆さん仲良しですね。いろいろ教えて頂いて良かった。また参加したい。」と温かい感想を頂いた。

記 龍田



ササベザクラの花